

Title	奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1965
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.58, No.3 (1965. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19650301-0087

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

次号目次

論 説

社会主義経済建設における

後進国型とその中国的展開(二)……………常盤絢子

エルベ以東・上ラウズイツ地方の農村市場町……………寺尾 誠

資 料

一八六六年から一八六八年に至る第一インターナショナルの総務委員会にかんする史料(その一)……………飯田 鼎

書 評

新刊紹介

前号目次

論 説

初期労働組合組織における

国際的比較の問題……………飯田 鼎

——企業別組織の発生要因をめぐって

大河内・矢島兩教授の理論の批判——

ロバート・オウエンとウィリアム・ゴドウィン(中)……………白井 厚

資 料

日本産業革命期における

漁業用生産手段生産部門の発展形態……………高山隆三

書 評

ポール・マントウ著

徳増・井上・遠藤共訳

『産業革命』……………中村勝己

オスカー・ランゲ著

竹浪祥一郎訳

『政治経済学Ⅰ—一般的諸問題』……………飯田裕康

——『広義の経済学』の視点——

新刊紹介

編集後記

慶応義塾百数年の歴史において、塾建設者福沢諭吉の思想にふさわしい出来事は、数多く存在するであろう。しかし今回の塾生の学費値上反対の運動は、その規模においては勿論、その運動の内包した思想という点でも、非常にユニークな意味を有している。運動の一応の終末が誠に後味の悪いものとなったにも拘らず、我々研究者・教育者にとって塾生の提起した問題をまともなうけとめ、これを未来に役立てることが必要であろう。

塾生の提起した問題には、いうまでもなく学費の大巾値上そのものがあるが、これと同時にこのようなポリシイの出できた背景にある私学の在り方に対する問題意識、さらには民主主義思想家福沢を塾祖としつつも、誠に伝統的形式と運営に基いて経営の合理化を押し進めようとした塾当局の考え方に対する抗議等があり、さらに深く掘り下げてみると、高い授業料を納めるに足る教育・研究が果して義務に待たれていないのかという当然の疑問も今回の塾生の行動を支えた問題意識の一つである。

我々研究者・教育者は、一方で戦前から比べるかに大規模化した塾において、これにふさわしい合理的・民主的な制度と運営を確立するべく努力すると共に、我々の教育・研究においても一層の進歩を期して行く必要がある。そしてこのような態度を保持することにより、私学への国庫補助などの社会的解決も可能となるのである。卒業生諸君にとっては真に想い出深い卒業シーズンであったに違いない。

(寺尾 誠)

昭和四十年三月一日発行

◎ 三田学会雑誌 第五十八巻 第三号

定価 一二〇円(送料二円)

東京都港区芝三田二丁目二番地

慶應義塾経済学会

編集兼 代表者 遊 部 久 蔵

電話三田(453) 二二一一

振替口座番号 東京四四〇五六

印刷者 東京都港区芝三田豊岡町八番地 図書印刷株式会社

安 倍 七 郎

半カ年予約購読料(送料共) 七二〇円

一カ年 " " 一四四〇円

御希望の方は左記へ購読料を添え御申込み下さい。

東京都高輪局区内三田綱町一番地

発 売 所 慶 應 通 信

振替口座番号 東京一五五四九七